

活動内容

〈題〉 いのちを大切にしよう (思春期保健講演会)

学級名 盛岡市立松園中学校家庭教育学級

学級担当者 高橋 真理

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 生徒、保護者
- ・ 学級の運営組織 企画、講師との連絡調整：養護教諭、保護者への案内：PTA 事務局
- ・ 学習のねらい、重点

二次性徴や妊娠と出産、性感染症について学び、自他の心や体、命の大切さについて考える。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
1	7月11日 13:30～ 15:00	命の大切さ	前 岩手看護短期大学 教授 橋本 扶美子	74人 (1年生徒、保護者)
		内 容	感 想 等	
		二次性徴や妊娠と出産、性感染症について学び、自他の心や体、命の大切さについて考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒は、思春期における体の変化や妊娠・出産、性感染症について学び、理解を深めることができた。また、自他の心身について改めて考える良い機会となった。 ・ 保護者は、生徒と共に話を聞くことで、家庭でも心身の成長について話題にしたり、考えたりするきっかけ作りとなった。 	
2	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
		内 容	感 想 等	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・コロナ禍にあって工夫したこと

- ・ 生徒と保護者が参加することで、生徒だけでなく、家庭でも心身の成長について考えたり、話題にしたりするきっかけを作ることができた。
- ・ 参加者の座席の間隔を十分に取り、換気に努めながら講演を実施した。

(2) 今後の課題

- ・ 次年度も生徒と保護者が共に学ぶ機会を作りたい。

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関する事等